（様式２）

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報（事後公表）

|  |  |
| --- | --- |
| 議題 | 大阪におけるスマートシティ戦略について |
| 日時 | 令和２年10月30日(金)　16:00　～　18:00 |
| 場所 | 大阪大学大学院　基礎研究棟　公衆衛生学客室 |
| 出席者 | (特別顧問・特別参与)：  　野口特別参与  (職員等)：  　大阪府  　　スマートシティ戦略部副理事  　　スマートシティ戦略部地域戦略・特区推進課参事  　　スマートシティ戦略部地域戦略・特区推進課課長補佐 |
| 論点 | データヘルスの進め方について |
| 主な意見 | ・妊婦検診や幼児検診、小中学校健診等の若年層のデータも含めてデータを集め、新たな分析モデルの開発も進めるべきではないか。  ・生活習慣のデータとなる生鮮食品店等での購買ログや生活行動のデータとなる交通ICログなども追加できれば、より深い分析になると思う。 |
| 結論 | ・特別参与のご意見を踏まえ、引き続き検討を進める。 |
| 説明等資料 |  |
| 備考 |  |
| 関係部局  （室課） |  |